

Platinum Society Network Monthly News

マンスリーニュース

【当会イベント案内】

近日中のイベント案内はございません。

1 活動報告

◆【7/7】第 135 回プラチナ懇談会の開催

7 月 7 日（月）、LEVEL21 東京會館（東京都大手町）において、第 135 回プラチナ懇談会を開催しました。今回は「自由討議」をテーマとして、参加者の皆さまからご自身の取り組みのご紹介や、現在の問題意識等を共有していただきました。



【出席者】（50 音順）

赤川 康太様 ニチハ株式会社 調査部 部長代理
（常務執行役員 吉田康則様の代理）
伊藤 孝様 株式会社セールスフォース・ジャパン 取締役 副社長
伊藤 芳彦様 株式会社三菱総合研究所 専務取締役
木村 一義様 株式会社シルター 代表取締役会長
中野 祐介様 浜松市長
永野 広作様 株式会社カネカ エグゼクティブ・フェロー
山田 匡通様 株式会社イトーキ 代表取締役会長
小宮山 宏 一般社団法人プラチナ構想ネットワーク 会長

◆【7/7】プラチナ森林産業イニシアティブ メディア意見交換会を開催しました

7 月 7 日（月）、プラチナ森林産業イニシアティブ フェーズ 3 活動の成果報告として、メディア意見交換会『『ビジョン 2050 日本が輝く、森林循環経済』 森林資源フル活用事業モデルプランと推進方策・提言』を開催しました。小宮山会長による基調講演、事務局報告を行い、各分科会リーダーおよびステアリングコミッティ委員長 横田浩様（株式会社トクヤマ代表取締役 社長執行役員）より総括コメントをいただきました。

当日は、メディアおよび官公庁関係者計 24 名にご参加いただき、成果報告に関する質疑応答や意見交換を行いました。数多くのご参加、誠にありがとうございました。

なお、当日発表の内容は以下 URL にて公表しております。是非ご覧ください。

<https://platinum-network.jp/2025/07/07/13/02/>

◆【7/10】プラチナ森林産業イニシアティブ 『森林循環経済』創刊記念ウェビナーを開催しました

プラチナ森林産業イニシアティブの活動を協力に加速させるため、Web メディア『森林循環経済』を創刊しました。

本メディアの創刊を記念し、7 月 10 日（木）、ウェビナー「森林循環で創出する未来」を開催しました。

ご参加いただいた皆様、またご登壇いただいた皆様へ心より御礼申し上げます。

<当日のタイムテーブル>

<https://forestcircularity.jp/2025/06/num-048/>

なお、『森林循環経済』は、毎週 1 本（月あたり 4 本程度）のペースで無料のニュースレターを発行し、『森林循環経済』執筆陣によるコラムをお届けしています。こちらも併せてご登録をいただければ幸いです。

<https://forestcircularity.jp/newsletter/>

◆【7/12】プラチナ未来人財育成塾「チューター事前研修」を開催しました

7 月 12 日(土)に、プラチナ未来人財育成塾「チューター事前研修」を開催し、8 月 6 日(水)～9 日(土)で開催するプラチナ未来人財育成塾に参加予定の大学生・シニアチューター 36 名が研修を受講しました。

研修では、東京大学プラチナ寄付講座の五十嵐氏による「ファシリテーション基礎研修」や、実際の未来人財育成塾のシミュレーション等を実施し、8 月の 4 日間に向け、準備を行いました。

8 月の未来人財育成塾では各班中高生 4～5 名に対し、大学生チューター 2 名、シニアチューター 1 名が参加し、多世代での学び合いを行います。



◆【6/30】プラチナ再生可能エネルギー産業イニシアティブ 第 2 回需給安定化分科会を開催しました

6/30(月)、第 2 回需給安定化分科会を開催しました。

当日は、イニシアティブ全体の実施方針と他分科会進捗や蓄電・蓄熱関係有識者ヒアリング結果を事務局より共有し、潜在余剰電力や DR プロジェクト等について活発な議論が行われました。

当日は需給安定化分科会メンバー 14 名(対面 6 名、オンライン 8 名)、他分科会メンバー 6 名にご出席いただきました。ありがとうございました。

◆【7/1】プラチナ再生可能エネルギー産業イニシアティブ 第 2 回コンセンサス分科会を開催しました

7/1(火)、第 2 回コンセンサス分科会を開催しました。

再エネに関する取り組みや課題等についてのアンケート実施に関して、イニシアティブの皆さまのご協力をいただきありがとうございました。

当日は事務局より、アンケート結果をご報告し、またアンケート結果に基づき整理した当分科会の今後の方針や進め方についてご提案をし、活発な議論が行われました。

アンケートに関しましては、今後、更なる情報共有のお願いをさせていただく予定ですので、引き続きご協力賜りますようお願い申し上げます。

当日は、コンセンサス分科会メンバー 14 名(対面 5 名、オンライン 9 名)、他分科会メンバー 5 名にご出席いただきました。ありがとうございました。

◆【7/9】プラチナ再生可能エネルギー産業イニシアティブ 第 2 回供給分科会を開催しました

7/9(水)、第 2 回供給分科会を開催しました。

当日は、「供給分科会における前提条件と供給想定」と「注目事業と課題整理」を事務局より共有し、個別事業ごとに活発な議論が行われました。

当日は供給分科会・他分科会メンバー計 40 名(対面 17 名、オンライン 23 名)にご出席いただきました。ありがとうございました。

◆【7/18】プラチナ再生可能エネルギー産業イニシアティブ 第 2 回需要分科会を開催しました

主に「2050 年 需要想定」、「需要想定に基づく 8760 時間のロードカーブ」、「電化バリア」について活発な議論をいただき、分科会としての方向性を共有しました。需要分科会・他分科会メンバー計 16 団体・20 名の皆様にご参加いただきました。

2 ご案内

◆【7/9 メール配信】 会員連携支援プロジェクトに新しい提案がありました

提案者：一般財団法人 ヒートポンプ蓄熱センター

テーマ：「**中小企業への省エネ/脱炭素支援**」

- ・ 経済産業省の「省エネ・地域パートナーシップ」における省エネ診断のご案内です。
- ・ 省エネや脱炭素に取り組みたくても、なかなか進められない中小企業様を対象に、金融機関様と省エネ診断機関が連携し、お金の面(金融支援)と技術の面(省エネ診断)の両方からサポートします。

◆【7/22 メール配信】 会員連携支援プロジェクトに新しい提案がありました

提案者：株式会社 アイ・グリッド・ソリューションズ

テーマ：「**地域でシェアする再エネ「循環型電力」**」

- ・ 全国 1200 以上のオンサイト PPA 導入施設で、自家消費する以上に生み出された再エネをグループ企業、サプライチェーン内、別企業様へ循環します。電力も環境価値も余すことなく自社／グループで最大活用できる、余剰電力の運用を強みとするアイ・グリッドならではの新たな脱炭素ソリューションです。

3 その他

◆会員動向 (2025 年 7 月時点)

全 487 会員 (法人会員 177 社 / 自治体首長会員 228 名 / 個人会員 77 名 / 社会実装会員 5 名)

2025 年 6 月理事会により、以下の方の新規入会が承認されました。

法人会員 A：三光ソフランホールディングス株式会社 自治体首長会員：中村 時広 (愛媛県知事)

法人会員 C：一般社団法人 こども・子育て循環共創センター、株式会社ゼロイン、
特定非営利活動法人 Chance For All

◆小宮山会長による『財界』の連載記事「TM 手帖」を HP で公開中

ビジネス書籍の独立系出版社「財界研究所」が出版する『財界』において、小宮山会長が「TM 手帖」という連載をしています。プラチナ構想ネットワークの HP にて、最新号の連載記事を公開しています。是非ご覧ください

<https://platinum-network.jp/news/>

一般社団法人プラチナ構想ネットワーク 担当：北川、大村

Email：jimuinfo@platinum-network.jp HP：<https://www.platinum-network.jp/>

〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10-3 Tel：03-6858-3546